

ICS6号 速報

NEW 多収米
生育調査

NO.9
令和4年 7月21日
福井基幹支店 JA福井県
多収米部会

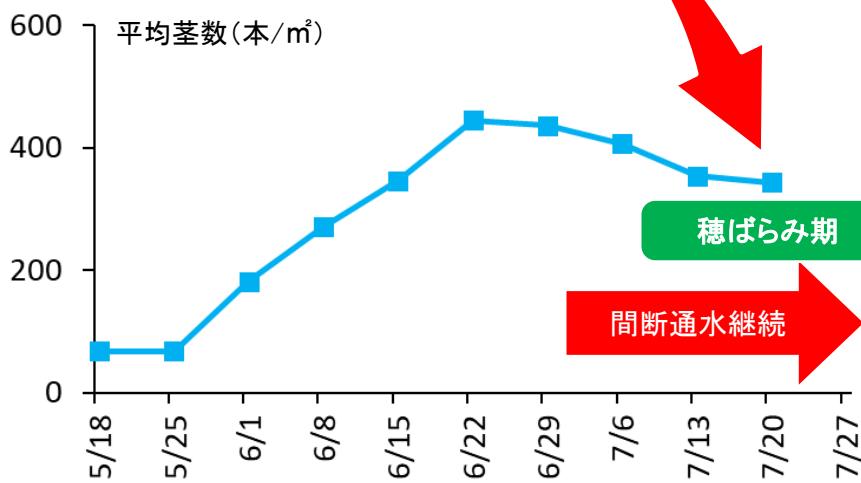
日本で唯一の大規模栽培！新・多収米をFUKUIから発信！！

●まもなく出穂！適期病害虫防除に向け準備を！！

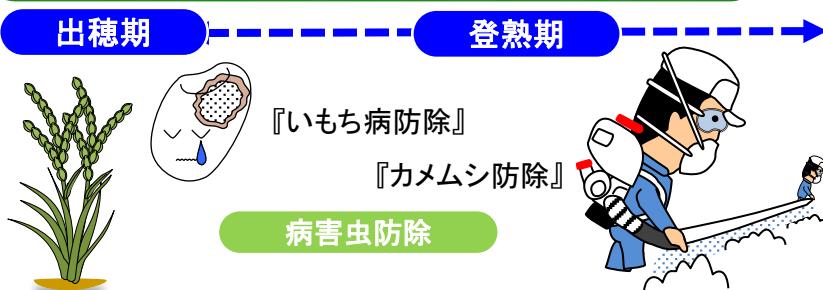
1. JA生育調査状況（7月20日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈cm	茎数本/m ²	葉令	葉色
移植	5月2日	89.9	343.3	12.8	4.0

2. 茎数の推移と今後の管理



3. ICS6号の栽培管理のポイント！



- 間断通水を継続し、出穂後フェーン現象等の異常高温時は湛水管理に努めましょう。
- 各圃場の生育状況に応じた適期病害虫防除を実施しましょう。
- 穂ぞろい期までに葉色4.0低下の圃場は登熟歩合や千粒重の低下に繋がるため、出穂前3日までに追肥(窒素分1kg/10a)を実施しましょう。

暑い日が続きます。こまめな休憩と水分補給で熱中症対策に努めましょう！

適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のICS6号速報は『中央支店』が担当しました。

7月16～18日の3連休は激しい降雨や強い日差しなど天気模様は色々ありました。

今週に入り、ICS6号の走り穂が確認されています。

現在、収穫に大きく影響を及ぼすような病気の発生は確認されていませんが、今後の天候具合では発病も考えられますので、今後も稻体の状況を確認し3種混合剤などの散布で発病抑制に努めましょう。

斑点米カメムシ類の防除

- 防除は適期を逃さず2回実施しましょう。
- 1回目：穂揃い期(出穂3～5日後頃)
- 2回目：糊熟初期(出穂10～14日頃)
※8月下旬頃にカメムシ多発の場合
仕上げ防除(3回目)を行いましょう。



■アカスジカスミカメ ■クモヘリカメムシ

区分	薬剤名	収穫前日数
粉剤	スタークル粉剤DL	7日前
	ダントツH粉剤DL	7日前
	トレボン粉剤DL	7日前
液剤	ダントツフロアブル	7日前
	スタークル液剤	7日前
	トレボンスターFLA	14日前